

年度モニタリングは、指定管理者自らが指定管理業務に問題点及び改善点等がないかを評価する自己評価及び施設所管課が指定管理者の実施した1年間の管理運営についての評価を実施した後、両者で議論、検証し最終的な評価を実施するものです。

評価は、指定管理者制度導入施設共通の評価項目と各施設の特성에応じた個別の評価項目により総合的な評価を行い、その評価基準は下記のとおりです。

- A: 非常に良好な運営状況であった
 B: 良好な運営状況であった
 C: 適切な運営状況であった
 D: やや課題のある運営状況であった
 E: 課題のある運営状況であり、改善が図られない場合は、指定の取り消し又は期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命ずる

令和2年度業務に係る年度モニタリング評価結果一覧表

No.	施設名	指定管理者名	担当課	評価	評価理由・意見等
1	沼津港水門展望施設	特定非営利活動法人 沼津観光協会	観光戦略課	B	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、施設の利用状況は厳しい状態であったが、積極的な自主事業で経営の安定に努めていた姿勢は評価できる。 本施設の位置する沼津港一円は、本市有数の観光地であるため、沼津港から本施設への誘客だけでなく、相互作用により沼津港全体への誘客、利用者の満足度向上に繋げられるよう引き続き積極的な連携体制を築いてほしい。
2	沼津市大岡地区センター	大岡コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	市内最初の地区センターとして、これまでの長年の経験の蓄積から、地区センター運営の全般にわたって適切に管理されている。 事務室内に最新版の緊急連絡網、緊急体制なども大きく表示され、各種台帳や帳簿、マニュアルなども書棚に整理されている。 年間を通じて様々な地域の行事が開催されており、コミュニティとしての活動、利用も活発である。 施設が古く、指定管理者側の努力のみではままたまらない部分もあるが、今後もより良い施設管理に向けた取り組みについて指定管理者と協議し、実施していく。
3	沼津市大平地区センター	大平コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	リスク管理、日常管理、継続的・安定的なサービス等は他の地区センターの模範となるような管理運営がされている。建物保守管理・警備な修繕等、清掃及び衛生管理については、特に積極的に自ら対応しており、結果として経費の削減に繋がっている。また、コミュニティ組織運営についても、年間を通して多くのイベント等を行い、地域の親睦や活性化に大きく貢献している。 今後も引き続き、より良い地区センターの管理運営に努めてもらいたい。
4	沼津市西浦地区センター	西浦コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	指定管理者が行うべき所定の業務については仕様書に基づき、概ね良好な施設運営ができています。 緊急時の避難体制の検討や、コロナ禍でのコミュニティ事業の工夫など積極的な運営は評価できる。 今後もより良い施設管理者に向けた取り組みについて指定管理者と協議、検討し実施していく。
5	沼津市浮島地区センター	浮島地区コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	日常的な管理や日報等による情報共有などが適切に行われている。 軽微な修繕に積極的に取り組んでいるほか、利用者からの意見に迅速に対応するなど、適切な管理運営がなされていると評価できる。 引き続き、市や利用団体と連携して適切に利用調整を図っていただきたい。

No.	施設名	指定管理者名	担当課	評価	評価理由・意見等
6	沼津市第一地区センター	第一地区コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	緊急避難マニュアルの整備やコミュニティ事業の実施など、様々な面で地域のコミュニティの中核施設として機能し、地域の親睦や活性化に高く貢献している。また、コミュニティ組織として、学校や地域と連携し、各種行事の企画運営を行っているため、引き続き、良好な関係を維持し、地域の活性化、交流の円滑化に資する施設として、適正な運営に努めてほしい。 地区センターの運営に関する施設管理や会計書類等も適正に行われており、適切な管理運営がなされている。 救急救命講習を毎年実施するなど、有事の際の訓練も活発に行われている。また、令和2年度末に「避難所運営マニュアル」を策定し、より実効性の高い災害対応について一丸となり取り組んでいる。
7	沼津市原地区センター	原地区コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	コロナ禍における衛生管理や安全管理を徹底するとともに、軽微な修繕や周辺の植栽管理、利用者からの意見への迅速な対応など、適切な管理運営がなされていると評価できる。 コミュニティ組織運営についてもHPやコミ紙を通じた情報発信等により地域の親睦や活性化に貢献するとともに、地域の特性を活かしたまちづくりが実行されている。 他の地区センターに比べ施設規模が大きく、管理にかかる業務も多くなりがちであるが、引き続き複合施設間での連携も密にしながら、高い稼働率を維持して地区住民に親しまれる地区センター運営に努めること。
8	沼津市第四地区センター	第四地区コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	日常的な施設管理やリスク管理など、継続的・安定的な地区センター運営ができる体制が確立されている。 駐車場が少なく、4階であるため、地域外の利用者の確保が難しい分、地域住民の活動拠点として、地域住民・関係団体との連携が取れている。 開館から20年が経過し、経年により劣化等で修繕が必要なところがないか確認してもらう。
9	沼津市静浦地区センター	静浦コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	指定管理者が行うべき所定の業務については仕様書に基づき、概ね良好な施設運営ができています。 コミュニティ活動については「静浦地区住みよいまちづくり推進協議会」を中心に、地区センターを場として各種活動を行っている。 今後もより良い施設管理者に向けた取り組みについて指定管理者と協議、検討し実施していく。
10	沼津市金岡地区センター	金岡コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	コミュニティとの関係も良好であり、施設利用者が多く中でコロナウイルス感染防止に努め、丁寧な窓口対応が実施されている。また、施設管理についても指定管理者による積極的な施設の清掃や軽微な修繕も行っている。 利用者アンケート結果を踏まえ、施設の利用改善に努めていただきたい。
11	沼津市第五地区センター	第五地区コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	日次点検シートなど施設管理に関する各種チェックシートを作成し、これに基づいた点検もされているため、適正な施設の管理がなされている。施設の運営についても、規律ある組織運営がなされている。コロナ禍の影響、特に4、5月の貸館停止等の影響から、利用者は昨年度の40%程度となってしまったが、それでも地域のコミュニティの中核施設として、大きな役割を果たしている。また、コミュニティ組織としても、学校や地域自治会組織と連携し各種行事の企画運営を行っている。毎年創意工夫により特色ある内容を実施しており、地域の親睦や活性化に高く貢献している。引き続き、よりよい管理運営に努めてもらいたい。収支に関して適正な処理がなされていることを確認しているが、定期的な複数人でのチェックを追加し、徹底した収支管理を実施してほしい。
12	沼津市片浜地区センター	片浜地区コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	事務局長を中心に職員の情報共有化、サービスの向上に向けた取り組みなどもなされており、全体として適正・円滑な運営ができています。 利用者による清掃活動を行うなど、環境美化活動等に取り組んでいることは評価できる。エアコン利用については、利用者の体調を考慮しながら、節電に努めてほしい。 地域活動の中核施設として、施設の稼働率も高く、地域団体との関係もよい。大きな問題もないので、引き続き適切な管理運営を行ってほしい。

No.	施設名	指定管理者名	担当課	評価	評価理由・意見等
13	沼津市第三地区センター	第三地区コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	日常管理、継続的・安定的なサービスについては良好な管理運営がされており、特に建物保守管理・修繕等、清掃及び衛生管理については積極的に自ら対応し、結果として経費の削減・利用者へのサービス向上に繋がっている。省エネについても、緑のカーテン等、独自の環境保全の取り組みを行っている。防災訓練は年2回実施し、リスク管理についても改善がなされている。毎月、コミュニティ推進委員会を開催し、コミュニティ祭り等、コミュニティの活性化に貢献するとともに、コミュニティ誌の発行を開始する等、新たな取り組みも行っている。
14	沼津市愛鷹地区センター	愛鷹地区コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	日常的な施設の点検や可能な範囲で積極的に修繕を行うとともに、個人情報保護の観点からの事務室への立ち入り禁止掲示などを行っており、適切な管理体制が構築されている。施設は公民館として開設され40年が経過し、利用者アンケートでも老朽化による利便性の悪さを指摘する意見が多く見られるが、現在も盛んな地域活動は、「コミュニティ」の概念が地域に古くから定着していることの裏付けとも感じられる。今後も地域活性化の拠点施設として地区センターの管理運営を図っていくよう期待したい。
15	沼津市門池地区センター	門池コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	日常的な施設管理やリスク管理などがなされており、安定的な地区センター運営ができています。また、コロナウイルス感染防止に努め、利用者への丁寧な窓口等の対応が出来ている。コミュニティ推進委員会として、既存事業の見直しや新規事業の企画など新しいことに積極的に取り組み、年間を通じて様々な行事・イベント等が開催されており、活性化され活動も活発である。
16	沼津市今沢地区センター	今沢地区コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	建物の保守管理や清掃業務等、的確な施設管理を行っている。防災訓練は、実践を想定した訓練に年々改善されており、引き続き緊急時体制の構築に努めていくこと。月に1回の事務員会議を開催する等、職員同士が情報共有を図ることで、使いやすい施設運営に努めている。アンケートの実施とともに、利用者の声掛けによりニーズ把握に努めているため、引き続き、その声を運営に反映していくこと。
17	沼津市内浦地区センター	内浦コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	指定管理者が行うべき所定の業務については仕様書に基づき、概ね良好な施設運営ができています。緊急連絡網の更新、実践的な防災訓練、個人情報の管理など積極的な施設運営は評価できる。今後もより良い施設管理者に向けた取り組みについて指定管理者と協議、検討し実施していく。
18	沼津市戸田地区センター	戸田コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	指定管理者が行うべき所定の業務については仕様書に基づき、概ね良好な施設運営ができています。また、コロナウイルス感染防止に努めた。平成27年度より供用を開始した施設であり、様々な事業を展開し、地域の拠点として、またコミュニティ活動の活性化を図っている。複合施設であり、防災関係やコミュニティ活動など「くるら戸田」、「市民窓口事務所」と協力、連携を図っていく。今後もより良い施設管理者に向けた取り組みについて、指定管理者と協議、検討を重ね実施していく。
19	沼津市第二地区センター	第二地区コミュニティ推進委員会	地域自治課	B	日常的な施設管理やリスク管理などがなされており、安定的な地区センター運営ができています。開館後、利用が地域住民にも浸透し、定期的に利用する団体も安定してきた。今後、利用者団体と共同で美化活動を行うなど、よりよい管理運営に努めてほしい。地域活性化事業を利用し、広報紙発行など新しい事業に取り組んでおり、引き続き地域住民の活動拠点としてコミュニティの活性化を図ってほしい。
20	沼津市若山牧水記念館	公益社団法人 沼津牧水会	文化振興課	A	基本協定及び年度協定に基づき、適切な管理運営がされている。利用者に対しての接遇も適切に行われているほか、アンケートを約700人に対し実施し、回収結果のフィードバックに取り組んでいることから、引き続き接遇向上に向け、取組を行っていくことを確認した。

No.	施設名	指定管理者名	担当課	評価	評価理由・意見等
21	沼津市庄司美術館	特定非営利活動法人 沼津文化協会	文化振興課	A	基本協定・年度協定・業務仕様書等に基づき適正に管理運営がなされている。限られた予算の中で、多数の美術品の管理を行うとともに、企画や広報活動等、利用者増への取り組みがなされている。今後も、企画展や自主事業の積極的な実施により、市民が芸術に触れる機会を提供していくよう、努めていただきたい。
22	沼津市民文化センター	公益財団法人 沼津市振興公社	文化振興課	B	施設の老朽化、利用率の向上など問題に対して、真摯に取り組んでいる。今後も継続して業務を実施していただきたい。可能な限り自発的に修繕を行っていることや、経費削減に向けた取り組みを進めていることは高く評価する。
23	沼津市我入道コミュニティ防災センター	沼津市第三地区我入道連合自治会	危機管理課	B	地域の防災拠点として、単なる施設の維持管理だけではなく、防災訓練等の企画事業を積極的に企画し、訓練研修の場を提供している点、また、非常時に高齢者が利用しやすいような施設改修を定期的に検討、実施している点が評価できる。新型コロナウイルス感染症の影響により、県内の感染状況から企画が思うように開催できなかったことが確認できた。また、施設管理の面でも、感染予防策の徹底を呼び掛ける等の活動が確認された。新型コロナウイルス感染症が蔓延する中で、実施できることを実施し、感染拡大の予防に注力している点も評価できる。
24	沼津夜間救急医療センター	公益社団法人 沼津夜間救急医療対策協会	健康づくり課	A	管理運営体制は全般的に適切に行われていると認められる。施設開設から10年余りが経過し、当時の設備や機器に老朽化に伴う不具合が出始めている。各種定期点検の結果における改善や修繕に関する指摘事項への対応を適切に行えるよう、市と指定管理者との間で今後も引き続き連絡、報告体制を緊密に保つ必要がある。
25	戸田診療所	公益社団法人 地域医療振興協会	健康づくり課	B	地域との関係を良好にしようとする努力も見え、住民の間では地域になくてはならない医療機関として定着しており、良好な指定管理を行っていると評価できる。母体となる地域医療振興協会は、全国各地でへき地医療に実績があり、経営は安定しているものとする。新型コロナウイルス感染症の影響により、更なる負担が生じてしまっているが、引き続き戸田地区の医療体制維持へのご尽力をお願いしたい。
26	沼津市西浦海浜施設	西浦海浜施設運営管理会	水産海浜課	C	全体的な管理・運営については、各協定、仕様書、及び事業計画に基づき業務がなされている。報告事項についても、適切に処理がなされた。閑散期の利活用を含め、年間を通じた施設の利活用につながる自主事業の実施やイベント誘致等の積極的な活動を求める。
27	沼津御用邸記念公園	呉竹荘・日比谷アメニス共同事業体	緑地公園課	C	都市公園だが皇室ゆかりの文化・観光要素の強い施設であるため、新型コロナウイルス感染症による外出・観光自粛の影響を大きく受けた。入園者数は歴代最低となり、利用料金収入も大幅に減少した。管理面では、定例の保守点検のほか、下水ポンプやエアコンの修繕を自主的に行った。防災・警備面では、機械警備などによって被害を防止した。一方、コロナの影響が甚大でやむを得ないが、草刈り・清掃などが不十分だった。サービス面では、概ね適正だったものの、職員の対応・接遇に関して以前と同様の苦言が寄せられることがあった。利用者アンケートについては、利用者からの声がどのように業務に反映されたか明確にしてほしい。収支面では、コロナで大きな影響を受ける中、支出抑制に努めた。入園者・収入増加の試みとして、コロナ影響下に対応したクラフトフェスタ(キッチンカー)などの取り組みも行った。令和2年度は平成28年度から5年間の指定期間の最終年度であった。この5年間を振り返ると、改元特需やコロナ感染症など、外部要因の大きな期間となった。指定管理者には、観光・宿泊・飲食に関するノウハウを活かし、新たなPR・イベントや支出削減に力を発揮いただいた。一方、観光団体バスをメインとする文化・観光面の営業だけでなく、個人客・リピーターを増やすためにも良好な維持管理・新たな魅力発信に注力していただきたいかった。

No.	施設名	指定管理者名	担当課	評価	評価理由・意見等
28	我入道の渡し船	沼津我入道漁業協同組合	観光戦略課	B	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、4月～5月にかけての臨時運休や祝賀セレモニーの中止といった、例年とは異なる状況下での運営であったが、大きな問題もなく適正な管理ができていたと評価している。 一方で、本事業においては認知度への課題もある。コロナ禍で観光事業そのものの在り方が問われている中ではあるが、市と一体となって、利用者の増加と指定管理者の増収の双方に繋がるような企画を立案し、観光資源としての我入道の渡し船事業の持続に寄与してほしい。
29	沼津市戸田はかま滝オートキャンプ場	戸田森林組合	観光戦略課	B	利用者は年々増加しており、評判も高く、リピーターも多い。経営状況も安定しており、指定管理者の努力が伺える。 一方、施設の経年劣化が見られるため、協議を行い、優先順位をつけて修繕計画を作成する。また、更なる利用者増加に向けて、PR活動や平日の利用が増えるような自主事業を実施していく。
30	西浦漁港	内浦漁業協同組合	水産海浜課	C	漁業協同組合の立場を活かした管理を行っており、地域団体や関係者と利用者の調整等については強みを発揮し、運営されている。 利用者アンケートの結果に基づいたサービスの向上と、PRによる利用者増加に期待したい。
31	内浦漁港				
32	沼津市宮香陵駐車場	公益財団法人 沼津市振興公社	文化振興課	A	職員向け防災対応マニュアルの作成を早急をお願いしたい。 慢性的な混雑に対応するため、職員増員や混雑予想などの工夫により混雑発生を可能な限り抑制できている。 新型コロナウイルスの影響で今後駐車場利用者数が減少することが見込まれるが、引き続き業務を実施していただきたい。
33	沼津市世代交流センター(千本プラザ)	社会福祉法人 沼津市社会福祉協議会	長寿福祉課	B	設備の維持管理については、大規模な施設であるため、保守・修繕・備品管理・清掃等、どれも事務量が多く難しい中、長年の実績をもとに円滑に運用しており、高く評価できる。サービスの提供については、コロナ禍で開催は制限されたが、引き続き子育て世代向けのイベントや季節毎のイベント等を実施し、高齢者向けの施設でありながら、幅広い層が利用し多くの方に楽しんでいただいている。広報活動として、イベント毎にチラシを作成するだけでなく、ラジオや広報誌等も積極的に活用するとともにホームページにも当日の様子を掲載し、見ていて楽しくなるような構成となっており、集客に力を入れている。これらの取組が施設の魅力向上につながり、単なる貸し部屋施設ではなく、市民の交流・憩いの場所として活用されており、高く評価できる。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の縮小・中止が相次いだが、感染症対策を講じ、そうした中でもなるべく幅広い世代の方に参加してもらおうよう尽力している。また感染症対策として、出入口への顔認証型検温器や消毒液の設置、館内各所に注意喚起の掲示物の設置や職員による各部屋の換気等利用者の方に安心・安全に利用してもらえるよう取り組んでいる。 資金収支については、多数の保守管理、修繕、備品の更新、事業実施のための講師確保等、もともと難易度が高いところ、多発している機器の不具合等に伴う臨時の支出もある中、予算内で対応している。新しくはない施設でありながら、利用者目線の職員の取り組みが成果として現れており、今後はコロナ禍での事業収益増加に期待したい。 全体的に高い水準で管理されていることに加え、多発する機器不具合への対応、積極的なイベント開催や情報発信等、高く評価できる。
34	沼津市老人福祉センター(千本プラザ)				

No.	施設名	指定管理者名	担当課	評価	評価理由・意見等
35	沼津市千本デイサービスセンター	社会福祉法人 沼津市社会福祉協議会	長寿福祉課	C	<p>年間を通して緊急事態に備えた防災訓練を実施し、見つけた課題については次回に活かす対応をしており、高く評価できる。設備の維持管理については、本体施設の千本プラザ管理者が一括して行っているものが多いが、日々職員による点検を実施している。老朽化している箇所については、今後積極的に修繕されたい。</p> <p>サービスの向上については、施設事故防止のため職員間での状況共有や感染症対策について研修を行うなど高く評価できる。特に新型コロナウイルス感染症対策については、職員による消毒作業や日中の換気等しっかりと対策がとられ、利用者やその家族にとって安心して利用できる体制が整備されている。また、外部からボランティアの受け入れや、本体施設の千本プラザ行事に参加している点においても評価できる。今後はアンケートに寄せられた意見に対して、どのように対応していくのか分析されたい。</p> <p>資金収支については、介護報酬等の利用料金収入で自立して運営している施設であり、収入確保と経費削減により安定した運営が行われている。</p> <p>ボランティアとの連携や利用者ごとのケア等について力を入れている点においては評価できるが、安定した収支を活かし、修繕等、設備の維持管理をより積極的に行ってほしい。</p>
36	沼津市原高齢者福祉センター	原地区コミュニティ推進委員会	長寿福祉課	B	<p>原地区センターに併設される原高齢者福祉センター内の和室を管理している。管理運営については、主に和室の貸出業務を行っており、設備の維持管理に必要な保守や修繕は市が直接行っているが、施設を巡回点検し、量の劣化を防ぐため利用マナーを啓発しており、高く評価できる。</p> <p>地区センターと合同で行っている利用者アンケートで指摘のあった事項については、簡易修繕等対応が可能なものは職員自らが実施し、対応が難しいものは市に報告する等、常に利用しやすい環境を整備している。新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休館や利用制限が実施された際には、利用者丁寧に説明を行うとともに職員は毎日の消毒作業と他施設との連絡調整を密に行うことで混雑や混乱を回避し安心して利用できるようにしており、高く評価できる。</p> <p>資金収支については、予算額と同額で適正に運営されている。</p> <p>他の施設とは異なり裁量が限られる中でも自主的な取組を行っており、高く評価できる。</p>
37	沼津市原デイサービスセンター	社会福祉法人 春風会	長寿福祉課	B	<p>設備の維持管理については、職員による毎日の清掃、専門業者による集中清掃を行い、老朽化した設備の自主修繕や更新等を適宜行っており、開所から20年程経過しているが、常に清潔に保たれている。</p> <p>利用者へのサービスについては、新型コロナウイルス感染症の影響でボランティアや慰問の受け入れを中止したため、利用者サービスの低下に繋がらないよう、職員の特技を生かした教室を多数開催した。コロナ禍でも新たな取り組みを模索することで以前よりも利用者からの満足度は上がっており、高く評価できる。地域貢献活動として長年「はらカラ体操教室」を実施しており、感染症拡大防止のため規模は縮小させたが、人気は依然として高く、地域の介護予防に大きく貢献している。このほか、介護に不安を抱えている利用者家族を対象にした懇談会、事故防止のための職員間での情報共有、大型法人としてノウハウを活かした勉強会等、利用者サービス向上のために様々な取り組みをしている。</p> <p>資金収支については、コロナ禍で利用者数の減少が懸念されたが、利用者・収入ともに前年度を上回った。介護報酬等の利用料金収入で自立して運営している施設であり、利用者増加や収入確保のための取組みによって安定した運営が継続されており、高く評価できる。</p> <p>日々の活動状況や管理運営にあたり細かに相談・報告をしており、市との連携も取れている。維持管理、利用者サービス、資金収支のどれも高い水準で管理されており、原地区の福祉の拠点として機能しており、高く評価できる。</p>

No.	施設名	指定管理者名	担当課	評価	評価理由・意見等
38	沼津市高齢者生きがい活動支援センター松下	社会福祉法人 沼津市社会福祉協議会	長寿福祉課	C	設備の維持管理については、4月当初から施設が休館したため職員による館内整理が主であったが、つる撤去の際は迅速に対応し評価できる。施設閉鎖による館内整理が終了していないため、適切に整理されたい。 サービスの提供については、今年度からぬまっつを千本プラザに移転したが、毎日体操や竹細工等の趣味活動が行われるなど賑わっており、移転後も近隣のシニアの方が交流できる場所として定着している。防災については、当日の利用者とともに避難訓練を行い、参加した方々の災害に対する意識の啓発にもつながった。 資金収支については、概ね計画通りに執行されており、施設休館に伴う指定管理料の減額等にも適切に対応した。
39	沼津市高齢者ふれあいプラザ松下				利用者へのサービス提供については評価できるが、シニアの居場所づくりやボランティア活動が行政主体ではなく市民主体での活動へ広げていくという事業目的の再確認が必要。施設は閉鎖したが、今後も事業は継続するため、本来の目的に沿った事業運営について検討していく。
40	沼津市戸田デイサービスセンター	社会福祉法人 信愛会	長寿福祉課	B	設備の維持管理については、単独施設として自ら法定点検等を発注し、点検結果について市に適宜報告している。また点検結果で不具合のあった箇所や老朽化した設備・備品は、積極的に更新や自主修繕するなど適切に管理されており、高く評価できる。 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数の減少が懸念されたが、早期に対応・対策を講じたことで利用者やその家族にも安心・安全に利用してもらえる環境を整備しており、利用者数は伸びている。利用者へのサービスについては、利用者数が増加し要望も多様化しているなかでも出来る限り対応しており、利用者やその家族にも丁寧に向き合っていることで、その満足度は非常に高い。地域貢献活動として、地域の清掃活動や学生ボランティアの受け入れ、中学校で福祉について授業するなどその貢献度は高く、自主事業として高齢者の見守りを兼ねた配食サービスを実施しており、地域に欠かせない存在となっている。 資金収支については、介護報酬等の利用料金収入で自立して運営している施設であり、コロナ禍でも安定した運営をしている。 維持管理、利用者サービス、資金収支のいずれも高い水準で管理され、地域の福祉の拠点として存在しており、高く評価できる。
41	沼津市立高尾園	社会福祉法人 春風会	社会福祉課	A	救護施設という特別な施設ではあるが、当該法人が様々な福祉施設を運営している中で、蓄積された様々なノウハウを活かした運営が行われている。 また、利用者一人ひとりの個別計画に基づき、きめ細やかな生活支援を行い、利用者の自立を後押ししている。
42	ぬまづ健康福祉プラザ	社会福祉法人 沼津市社会福祉協議会	社会福祉課	A	建設から10年以上が経過し、各所に修繕を要する箇所が見られる中、指定管理者における担当者の報告は速やかであり、連絡・調整も十分に行われている。引き続き、市との連絡を綿密に行うとともに、修繕計画の整備及び共有化を進め、適切な施設の維持管理に努める。
43	沼津市高齢者就業センター	公益社団法人 沼津市シルバー人材センター	長寿福祉課	B	設備の維持管理について、千本プラザが一括して管理しているものが多いが、千本プラザと連携し、清掃や修繕等を適切に行っており、評価できる。 利用者へのサービスについては、新たにしずおかジョブステーションと提携した就業説明会を実施するなど、高齢者の就業促進という難しい事業でありながら、積極的に情報提供を行っている。 資金収支については、新型コロナウイルス感染症対策で当初予定していなかった支出へも対応しており、評価できる。今後も継続して経費削減に努められたい。 高齢者の働き方や希望する講習は多様化しており、事業運営のハードルは高いが、高齢者の就業促進等を図り、少しでも多くの市民に利用されるよう、更に事業を強化してほしい。

No.	施設名	指定管理者名	担当課	評価	評価理由・意見等
44	沼津市立あしたか学園	社会福祉法人 輝望会	こども家庭課	B	モニタリングの結果、法令を順守し協定書どおりに業務を行い、適切な管理運営ができていることが確認できた。また、入所児童のサービス向上に向けた取り組みがなされていることが確認され、指定管理者の意欲的な姿勢が伺えた。 入所児童の特性の変化(重度の知的障害児中心から、中軽度の知的障害かつ発達障害のある児童の増加)により職員負担が増加していること、個室利用が可能な居室数に限りがあり、入所児童の特性に対する柔軟な対応が困難であることから、入所定員割れの状況が続いており、ソフト・ハードの両面から入所児童の増加に向けた取り組みを検討したい。
45	愛鷹運動公園テニスコート及び芝生広場	株式会社 日産クリエイティブサービス	緑地公園課	B	令和元年度財政援助団体等監査によって、収支報告に誤りが確認されたものの、原因究明及び再発防止策を早急に講じ、現在は適正に収支管理されている。 また、全体的な管理・運営については、基本協定書、年度協定書、業務仕様書に基づいて、適切になされていると認められる。 運営面については、新型コロナウイルス感染症の拡大により、4月、5月と施設の稼働を停止せざるを得ない状況となる中、自主事業や感染症対策を徹底した中での利用を促すことで、前年度比大幅な減少がなかったことは、指定管理者の努力が伺える。 サービス面においても、利用者アンケートの積極的な実施と、実施内容を分析することで、日々の運用に活かすなど、指定管理者として利用者満足を意識した業務を行っていることは評価できる。また、その結果として、利用者アンケート各項目にて良好な結果が得られたことも、日々の業務に取り組んだ結果であると評価できる。
46	くら戸田	呉竹荘 & サン共同事業体	観光戦略課	B	新型コロナウイルスの影響があり、利用者及び収支は大きく減少した。 また、施設に不具合が生じる箇所があるため、必要性や費用については協議し、修繕を行っていく。 更なる観光客増加に向けて、戸田地区の魅力を発信し、地域の活性化につなげる。
47	沼津市営香貫駐車場	沼津NEXT株式会社	資産活用課	A	事業契約書及び年度協定に基づき適切な管理・運営がなされている。 利用者アンケートの実施やコールセンターへの意見等を通し、改善すべき点は速やかにその対応を図り、適正な利用環境の確保により一層努めてほしい。 新型コロナウイルスの影響があるものの、今後、市民文化センター等周辺施設の利用率の向上に伴い、駐車場の利用状況にも影響していくことから、市、PFI事業者、市民文化センターと施設の利用状況等の情報を共有し、必要な調整等、連携を図っていく。

※ 沼津市多目的展示イベント施設「キラメッセぬまづ」は、静岡県会議場施設「コンベンションぬまづ」と同一の指定管理者により一体的な管理運営を行っているため、静岡県と共同で年度モニタリングを実施しております。